

## 「第11回アジア・太平洋エコビジネスフォーラム」の開催について

本市では、産業と環境が調和した持続可能な都市モデル形成を目指して、国連環境計画（UNEP）との連携により、市内企業の優れた環境技術や本市の環境保全の経験を活かし、工業化の著しい都市の環境対策や環境配慮への国際貢献を推進しています。今年度のフォーラムは、市内企業の優れた環境技術を国内外に情報発信するためのプログラムを充実しており、川崎国際環境技術展 2015 と連携し、一体的に開催します。

- 1 期 間 2015年2月4日（水）・2月5日（木）
- 2 会 場 [4日] 川崎生命科学・環境研究センター（L i S E）1階会議室  
[5日] とどろきアリーナ
- 3 主 催 川崎市
- 4 共 催 国連環境計画 国際環境技術センター（UNEP IETC）
- 5 協 力 NPO 法人環境文明 21、NPO 法人産業・環境創造リエゾンセンター、公益財団法人 川崎市産業振興財団
- 6 後 援 環境省、経済産業省、独立行政法人 国立環境研究所(NIES)、イクレイ日本（ICLEI）、公益財団法人 地球環境センター（GEC）、公益財団法人 地球環境戦略研究機関（IGES）、一般財団法人 日本環境衛生センター（JESC）
- 7 参加者 UNEP、瀋陽市(中国)、ペナン（マレーシア）、バンドン（インドネシア）などアジア・  
（予定）太平洋地域の都市、環境省、独立行政法人 国立環境研究所(NIES)、公益財団法人 地球環境センター(GEC)、公益財団法人 地球環境戦略研究機関（IGES）、一般財団法人 日本環境衛生センター(JESC) 等
- 8 プログラム(予定) <英語、中国語同時通訳あり>
  - 2月4日（水） 9：30～16：20
    - 主 催 者 挨拶：川崎市長
    - 基 調 講 演：国連環境計画 国際環境技術センター企画官 ムシタク・アハマド・メモン
    - セッション1：企業による環境への取組について  
コーディネータ：川崎市国際環境施策参与 末吉 竹二郎
    - セッション2：低炭素都市づくりへの取組について  
コーディネータ：国連環境計画 国際環境技術センター企画官 ムシタク・アハマド・メモン
    - セッション3：大気環境負荷の低減に向けた取組について  
コーディネータ：NPO法人環境文明 21 共同代表（前 川崎市国際環境施策参与）  
加藤 三郎
  - 2月5日（木） 10：45～15：10
    - セッション4：持続可能な環境産業・都市の構築に向けた国際連携研究イニシアチブ  
コーディネータ：国立環境研究所 社会環境システム研究センター長 藤田 壮
    - 講 演：環境省 大臣官房 廃棄物・リサイクル対策部 企画課  
リサイクル推進室・循環型社会推進室 室長補佐 谷貝 雄三

問合せ先  
川崎市環境局環境総合研究所事業推進課  
電話：044-276-9118